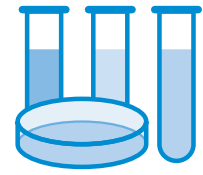


細菌検査統計報告 (当検査センター受託分)

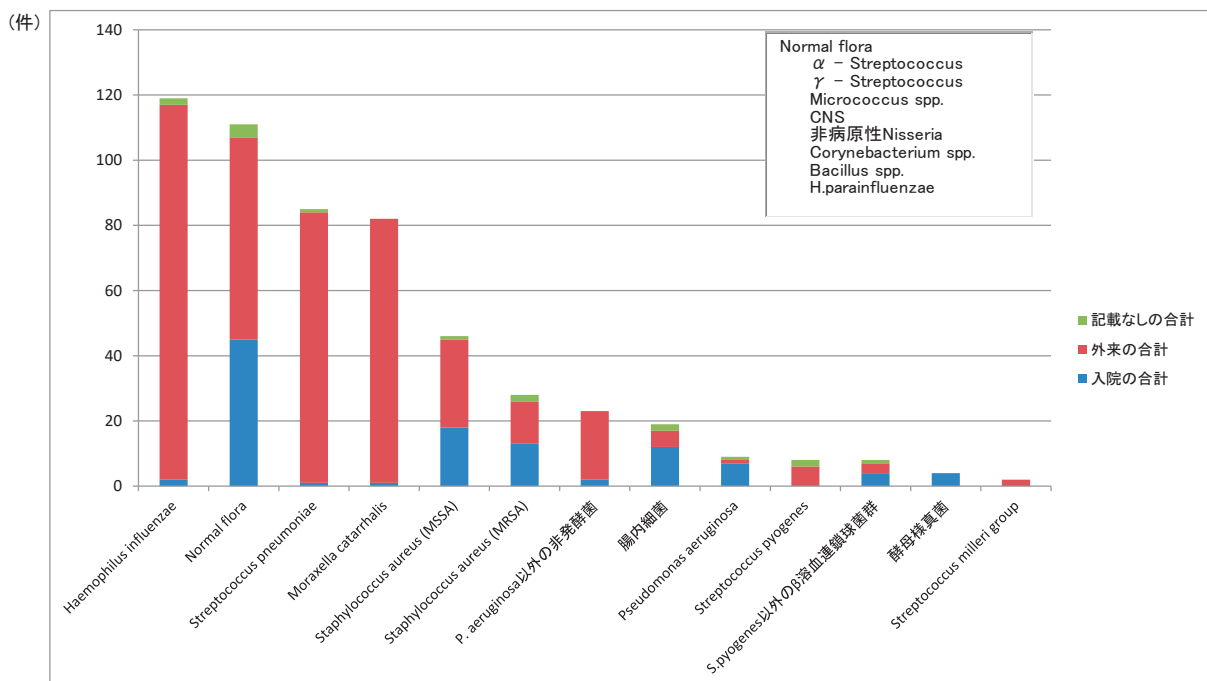


当検査センターで受託した細菌検査における細菌検出状況及び細菌薬剤感受性情報を一部取り上げご報告いたします。全体の情報は当検査センターホームページに掲載されていますので、併せて診療にお役立ていただけたら幸いです。

今回は、咽頭・鼻漏・鼻腔・扁桃の細菌検出状況と、*Streptococcus pneumoniae* の薬剤感受性情報について掲載いたします。

【細菌検出状況】

【咽頭・鼻漏・鼻腔・扁桃】細菌検出状況 2019年08月



Streptococcus pneumoniae は人に対して多彩な感染症を起こすため、臨床的意義の高い細菌です。健康人にも口腔内や上気道の常在菌として定着しており、市中肺炎では最も多い頻度で検出されます。

小児や成人、高齢者を問わず肺炎、敗血症、髄膜炎、中耳炎等を起こし、喀痰、血液、髄液、耳漏などが検査材料になります。

【薬剤耐性菌分離状況】

2019年8月分

系統	薬剤記号	商品名	%		
			S(感性)	I(中間)	R(耐性)
ペニシリン系	PCG	ペニシリン	90	10	0
	AMPC	サワシリン	97	3	0
セフェム・オキサセフェム系注射薬	CEZ	セファメジン	60	0	40
	CTM	パンスポリン	60	20	20
	CTRX	ロセフィン	93	4	2
	GZOP	ファーストシン	70	10	20
	CFPM	マキシピーム	80	0	20
セフェム系経口薬	CPDX	パナン	66	27	7
	CFDN	セフゾン	62	12	26
	CFPN	フロモックス	90	2	8
	CDTR	メア外	90	4	5
	CFTM	トミロン	89	2	9
カルバペネム系	IPM	チエナム	70	20	10
	MEPM	メロペン	70	20	10
	TBPM	オラペネム	100	0	0
その他β-ラクタム系	FRPM	ファロム	99	1	0
	ACV	オーゲメンチン	99	1	0
	STC	ユナシン	78	20	2
マクロライド系	CAM	クラリス	21	13	67
	AZM	ジスロマック	10	1	89
	CLDM	ダラシン	60	0	40
その他抗菌薬	VCM	バンコマイシン	100	0	0
合成抗菌薬	LVFX	クラビット	93	1	5
	TFLX	オゼックス	97	0	3
	GRNX	ジェニナック	100	0	0

ペニシリン耐性肺炎球菌は、グラム陽性球菌に有効な抗生物質であるペニシリンに耐性を獲得した肺炎球菌です。ペニシリンに対する耐性度により、PISP(*penicillin-intermediate Streptococcus pneumoniae*)とPRSP(*penicillin-resistant Streptococcus pneumoniae*)の2種類に分けられます。

8月にPRSPは検出されていませんが、PISPが10%検出されており、今後も動向に注視が必要です。

当検査センターホームページでは細菌検出状況(検査材料別)、細菌薬剤感受性情報(菌種別)、薬剤耐性菌分離状況についての情報をご覧いただけます。<http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp/>

検査科微生物係